

つよく
たのしく
うつくしく
学べる熊本

KUMAMOTO
STUDY TRIP

ココロに
残る体験を
しよう

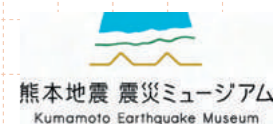
熊本の教育旅行とは

熊本県には、探究をテーマに作成したSDGs学習、防災学習といった熊本ならではの魅力的な学習プログラムが多数あります。また、熊本は海や山に恵まれているため、阿蘇の草原を満喫できるアクティビティやマリンスポーツなど自然を体感できるアクティビティも盛りだくさん！

修学旅行に来られた皆さんにとって、記憶に残る旅となることを願いながら、皆さんのお越しをくまモンと一緒にお待ちしております。



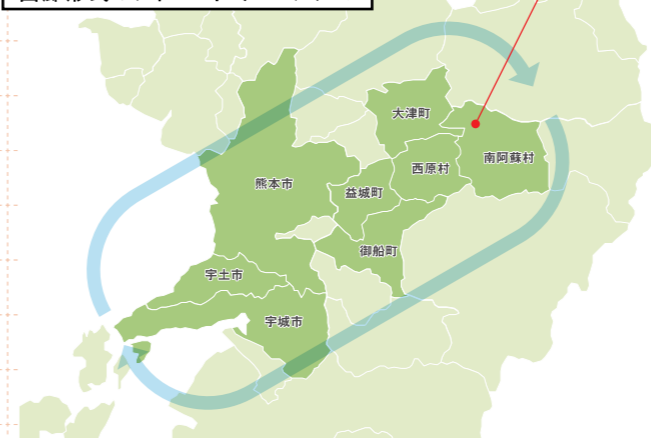
熊本地震 震災ミュージアム



平成28年熊本地震では、観測史上初めて、同一地域において震度7の地震がわずか28時間の間に2度発生しました。273人の尊い命が失われ、負傷者2,739人、20万棟近くの家屋被害をもたらした大規模災害でした(2022年3月時点)。また、熊本県のシンボルである熊本城は傷つき、雄大な風景が魅力的な阿蘇地域も至るところで土砂災害が発生し、幹線道路が寸断されるなど、甚大な被害を受けました。

「熊本地震震災ミュージアム」は、熊本地震の経験や教訓を学び、風化させず確実に後世に伝承し、今後の大規模自然災害に向けた防災対応の強化を図るとともに、熊本の自然特性を学び、改めて自然を畏れ、郷土を愛する心を育むことを目指します。

回廊形式のフィールドミュージアム



中核拠点 旧東海大学阿蘇キャンパス



震災遺構や熊本地震の情報を発信する拠点施設などを繋ぎ、巡る、回廊形式のフィールドミュージアムです。

体験・展示施設では自然の驚異を感じるとともに、大地の成り立ちや自然からもたらされる恵みを正しく理解し、今後の災害への備えの重要性を学ぶことができます。

ONE PIECE 熊本復興プロジェクト



2016年4月に発生した熊本地震。地震直後の4月17日には熊本県出身の漫画家・尾田栄一郎氏から「必ず助けに行く」という心温まるメッセージが届きました。このメッセージを、復興に向かう熊本の「原動力」としていくため、漫画『ONE PIECE』と熊本県が連携した『ONE PIECE 熊本復興プロジェクト』が立ち上がりました。



目次

P2 熊本地震 震災ミュージアム
ONE PIECE 熊本復興プロジェクト

P3 防災・減災プログラム

P4 くまもと水プログラム

P5-6 阿蘇エリア

P7-8 天草エリア

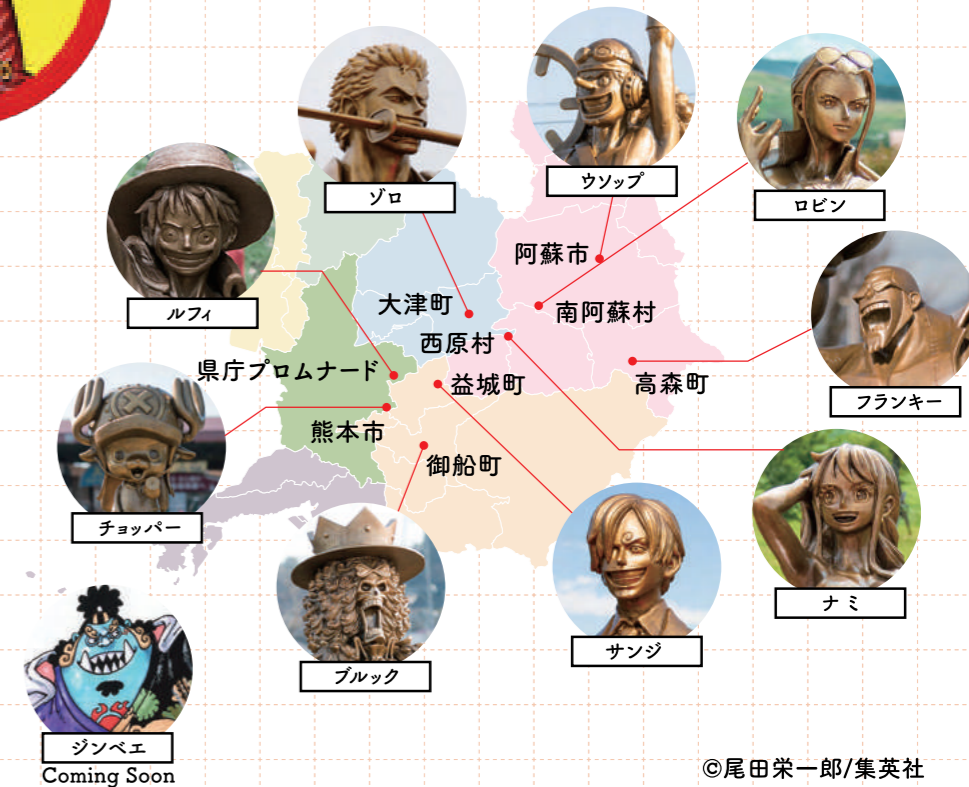
P9-10 県央エリア

P11-12 県北エリア

P13-14 県南エリア

STORY

熊本こと「ヒノ国」に上陸した麦わらの一味は、熊本地震の被害が広範囲に及び、今なお住民が苦しんでいることを知ります。そこで船長ルフィが一味の仲間たちに被災地の手助けを指示！仲間たちはそれぞれの特技で被災地の困り事を解決し、復興へのエールを送るルフィのもとでの再開を誓います。



熊本市、阿蘇市、益城町、南阿蘇村では、2016年4月に発生した熊本地震を契機に、熊本県とともに「防災・減災教育旅行プログラム」を作成しました。地震を予測する事は不可能ですが、私たちが日常から、自分が住んでいる地域でも起こりうることを考え、その備えやとるべき対応を身に着けることで被害は少なくなります。私たちが熊本地震で経験したこと、学んだことを伝え、生徒の皆さんが自分自身のこととして様々なことを学び、「生きる力」を育むきっかけにさせていただきたいと思います。



火山と共存する阿蘇人から学ぶ防災

自然災害のメカニズムをはじめ、地域の自然環境や、防災・減災について学習します。阿蘇がもたらす恩恵(景観、温泉、食、水など)を知り、そこに住んできた人々が火山と共存しながら生活してきた知恵を現地ガイドの話を通じ、学ぶことができます。



南阿蘇村では、地震動による山腹崩壊の地すべりなど山間地特有の現象により、道路や橋梁等の交通インフラにも甚大な被害が発生しました。数千年に一度といわれる直下型の大地震の被害の大きさや教訓を伝えていくための震災遺構を保存し、防災や減災等、危機管理の意識を高めます。



南阿蘇からはじまる未来～明日への懸け橋～

熊本地震では、気象庁観測史上初の「震度7」を2回観測し、甚大な被害が発生した益城町において、当時の体験談(語り部による講話)や震源となった天然記念物「布田川断層帯」の見学(現地ガイドによる案内)を通じ、自助や共助について学ぶとともに、防災や減災等、危機管理の意識を高めます。



益城町が学んだ教訓～震度7×2～

熊本城を大切に思っている人たちが、地震の体験を通して学んだこと、感じたことを伝え、生徒のみなさんが自分自身のこととして、防災意識や郷土愛について考えるきっかけになるようご案内いたします。



今こそ見てほしい熊本城～記憶の記録～



日本は比較的水が豊かなため、水がなくなるなんて想像もできません。しかし世界では水不足が必要最低限の水が確保できない地域が多数あります。熊本市近郊に住む約100万人の人々は、ミネラル分をたくさん含んだおいしい水を、地下水でまかなって生活しています。そのため水に対して特別な思いを持ち、住民、企業、行政が連携し、貴重な水を涵養、保全をする取組を行っています。

くまもと水プログラムにて、これからの水資源とどのように付き合い、どのように保全すべきか、また水不足の地域にどのような支援ができるかを考えるなど、地球の環境の課題を探究していただきたいと思います。



肥後の水とみどりの愛護基金(講話)

現在、何不自由なく利用できている水を、基本に立ち返り考えるきっかけとし、地球レベルにおける水の循環や、世界各国の水の事情を知り持続可能な活動、取組を考えます。



阿蘇グリーンストック(阿蘇市)

阿蘇の草原は、熊本と福岡、大分、宮崎の4県を流れる6つの大河川がはじまる場所にあります。ここでは、水源涵養をはじめとする、阿蘇の草原の恵みについて学び、草原を守るために何が必要なのかを考えていきます。



株式会社日本リモナイト(阿蘇市)

阿蘇では、大噴火によって良質の鉱物リモナイトが地下に眠っています。地元企業の日本リモナイトは、いろいろな物質とくっつきやすいリモナイトの特徴を生かし、下水処理場などで発生する有毒ガスを取り除く「脱硫化水素剤」を製造販売しています。「リモナイト」製造及びリサイクル工場見学ができます。



株式会社ビッグバイオ(宇城市)

ビッグバイオは、微生物技術を世界に広め、川や池などの水をきれいにし将来の人々に残したり、微生物による生ごみ処理やプラスチックの分解を行ったりと、地域社会に貢献できることに取り組んでいます。海外にも出荷している微生物を利用した製品の工場見学をとおして、世界の水問題、環境問題について考えます。



世界かんがい施設遺産(鼻ぐり井手)

世界かんがい施設遺産に登録された白川流域を現地の語り部と共に加藤清正の治水や利水といった土木技術への思いを伝えながら施設を巡ります。当時の土木技術の高さや実際に作業をした地元の農民たちの苦勞を感じてください。



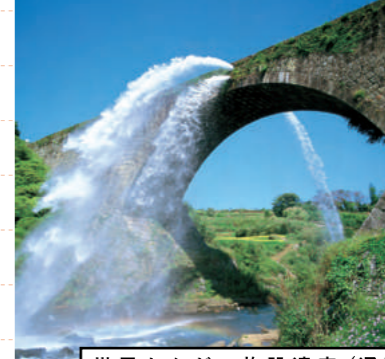
生活協同組合くまもと(熊本市)

生活協同組合くまもとは「安心して暮らせる地域の基地づくり計画」をたて、まさかの時に地域の誰もが利用できる防災設備を準備しています。熊本市西区にある店舗「コープ春日」の敷地内には、熊本地震のような大災害が起きた時に役立つ「防災井戸」や「マンホールトイレ」「かまどベンチ」などを設置しています。



南阿蘇湧水探訪とトロッコ列車(南阿蘇村)

白川水源は、南阿蘇の湧水の代名詞とも言える水源で、一級河川白川の総水源。ここではガイドの案内により熊本の水の恵みを実際に有水源を見ていただきながら学んでいただけます。そのあとは解放感たっぷりのトロッコ列車にて雄大な阿蘇の山々を眺めながら水源をゆっくりと走ります。



世界かんがい施設遺産(通潤橋)

国の重要文化財である通潤橋や円形分水をガイドと一緒に見学します。当時のかんがい施設の重要性や土木技術の高さ、また現在まで管理・維持されてきた運営方法を学ぶことで、農業の生産性向上を目指した人々による経済活動、地域コミュニティづくりの仕組みを知り、これからも持続させていくすべを一緒に考えていきます。



SDGs プログラム

阿蘇火山博物館

SDGs



阿蘇火山博物館のミュージアムツアーと博物館の目の前に広がる草千里でのフィールドワークを組み合わせ、火山と草原、人との関わりについて学びます。

公益財団法人阿蘇火山博物館
〒869-2232 阿蘇市赤水1930-1(草千里前) | TEL 0967-34-2111

北里柴三郎教育プログラム

SDGs



日本が誇る世界的な細菌学者北里柴三郎博士は新千円札に採用されました。不撓不屈の精神で多くの功績をあげた博士は日本の予防医学・公衆衛生の礎を築きました。博士の考えや行動は現代を生きる私たちに多くの刺激を与えてくれます。学習を通じて自分自身を見つめ直す機会を提供いたします。

一般財団法人学びの里
〒869-2505 阿蘇郡小国町北里371-1 | TEL 0967-46-5560

『SDGs未来都市』小国町に学ぶ
持続可能な低炭素社会の実現

SDGs



小国町では、持続可能な低炭素社会の実現を目指して、環境問題に積極的に取り組んでおり、豊富な「森林資源・地熱・温泉」を活かし「地熱とバイオマスを活かした農林業タウン」の構築を目指しております。小国町ならではの資源を活かした「視察ツアー」を通じて、交流と学びの場をご体験ください。

一般財団法人学びの里
〒869-2505 阿蘇郡小国町北里371-1 | TEL 0967-46-5560

阿蘇草原での
牧野(ぼくや)作業体験

SDGs



「阿蘇くじゅう国立公園」の重要な景観である日本一広い野草地の草原は、自然の働きだけでなく、地元の生業で維持されてきました。この草原での地元農家との牧野作業体験を通じて、自然と経済・社会がどう関係しているかを学ぶことで、自分たちが未来に向けてどう行動すべきか考えてもらうプログラムです。

環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所
〒869-2225 阿蘇市黒川1180 | TEL 0967-34-0254



体験学習プログラム

阿蘇の大地で自然を満喫
(阿蘇ネイチャーランド)体験
学習

学校では味わえないスポーツ体験を、阿蘇カルデラ内の大自然の中で実感することにより、自然を身近に感じて、環境保全の意識を高めます。個人から集団のスポーツ体験は、「意欲」「責任感」「達成感」「協調性」において、大きな学習効果を高めます。阿蘇の自然を生かしたパラグライダー・マウンテンバイク・ロゲイニングなどの体験です。

阿蘇ネイチャーランド
〒869-2301 阿蘇市内牧1092-1 | TEL 0967-32-4196

エル・パティオ牧場
(乗馬体験)体験
学習

そこにいるだけで癒し効果が得られるような阿蘇外輪山に位置する「エル・パティオ牧場」を舞台に、馬が持つ癒し効果(ホースセラピー効果)を実感すると共に、阿蘇の草原を学習することで馬と人との交流の在り方を考えます。

エルパティオ牧場
〒869-2602 阿蘇市一の宮町三野2305-1 | TEL 0967-22-3861

阿蘇ファームランド

体験
学習

健康増進体験施設を通じて現在の体の状態と体力を実感し、今後の健康的な生活を学習します。

阿蘇ファームランド
〒869-1404 阿蘇郡南阿蘇村河陽5579-3 | TEL 0967-67-2100

サバゲーフィールド ジバング

体験
学習

阿蘇の大自然の中でのサバゲー体験を通じて、チームビルディングを学びます。仲間とともに楽しみながら山林で体を動かすことにより、体力増強・健康促進を図り、集団行動を通じてコミュニケーション能力や協調性、責任感など様々な学習効果が見込めます。

サバゲーフィールド ジバング
〒869-2224 阿蘇市蔵原1492-1 | TEL 070-3967-3021

阿蘇牧野ライド

体験
学習

阿蘇地域の貴重な資源である阿蘇の草原を有効活用していくことで、草原の魅力やそこでしかできない特別な体験を満喫していただく取り組みです。普段は許可がないと入れない牧野(草原)に特別に入ることが許された案内人(牧野ガイド)が「歩く」、「サイクリング」を通じて、ここでしか体験できない体験を皆様にご提供いたします。

NPO法人 ASO田園空間博物館(担当:東谷)
〒869-2225 阿蘇市黒川1440-1 | TEL 0967-35-5077

【農村民泊】阿蘇ファームステイ
(阿蘇地域農泊推進協議会)体験
学習

阿蘇地域の一般家庭に宿泊し、軽い農作業・自然や文化を感じる体験、食事の準備や家族団らん、満天の星空を観察したりと、家族とともにゆったりとした時間を過ごします。自然豊かな阿蘇での生活体験や地元の人たちとのふれあいが、子どもたちの中にかけがえのない思い出として刻まれ、人と自然との関係を考える機会を提供します。

(事務局)公益財団法人 阿蘇グリーンストック
〒869-2307 阿蘇市小里656-1阿蘇草原保全活動センター内 | TEL 0967-32-3500

農村体験・うるるん体験
(小国町・ファームステイ)体験
学習

中学生や高校生の皆さんを対象とした農村体験プログラムです。小国町・南小国町の一般家庭に宿泊し、その家庭で営む農林業などさまざまな仕事をしながら、田舎の暮らしを体験していただきます。

一般財団法人学びの里
〒869-2505 阿蘇郡小国町北里371-1 | TEL 0967-46-5560



昼食施設



ドゥースヌッカ (douce Nucca)
〒869-2231 阿蘇市永草 3037 | tel 0967-34-9700

らくのうマザーズ 阿蘇ミルク牧場
〒861-2404 阿蘇郡西原村河原 394 | tel 096-292-2100

ごはん処 北里バラン (小国町)
〒869-2505 阿蘇郡小国町北里 371-1 | tel 0967-46-5560

よかよか亭 坂梨本店
〒869-2611 阿蘇市一の宮町坂梨 1400-1 | tel 0967-22-0917

よかよか亭 あか牛館 宮地店
〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地 2395-1 | tel 0967-22-3330

瀬の本レストハウス
〒869-2402 阿蘇郡小国町満願寺 5621-7 | tel 0967-44-0011

阿蘇ファームランド
〒869-1404 阿蘇郡南阿蘇村河陽 5579-3 | tel 0967-67-2100

ニュー草千里
〒869-2231 阿蘇市永草 2391-15 | tel 0967-34-0131



宿泊施設



阿蘇の司ピラパークホテル&スパリゾート
〒869-2225 阿蘇市黒川 1230 | tel 0967-34-0811

阿蘇プラザホテル
〒869-2301 阿蘇市内牧温泉 1287 | tel 0967-32-0711

阿蘇リゾートグランヴィリオホテル
〒869-2232 阿蘇市赤水米塚温泉 | tel 0967-35-2111

つえたて温泉 ひぜんや
〒869-2503 阿蘇郡小国町下城 4223 | tel 0967-48-0141

杖立渓流の宿 大自然
〒869-2503 阿蘇郡小国町下城 4205 | tel 0967-48-0041

ホテルグリーンピア南阿蘇
〒869-1412 阿蘇郡南阿蘇村久石 4411-9 | tel 0967-67-2131

アーデンホテル阿蘇
〒869-1402 阿蘇郡南阿蘇村下野 147-10 | tel 0967-35-1241

休暇村 南阿蘇
〒869-1602 阿蘇郡高森町高森 3219 | tel 0967-62-2111

阿蘇ファームランド
〒869-1404 阿蘇郡南阿蘇村河陽 5579-3 | tel 0967-67-2100